

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	詳細点検
事務事業名	スポーツ推進企画調整事業	シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局	スポーツ 部	スポーツ推進 課
		評価責任者(課長名)	小川

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無	
	2	事業開始年度	平成 8 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	スポーツ基本法				
	4	関連計画	第2次堺市スポーツ推進計画				
5	事業実施の経緯	・平成8年度に設立された(公財)堺市教育スポーツ振興事業団と連携し、各種スポーツ推進事業を実施している。 ※ワールドマスターズゲームズ2021関西に係る事務事業は、平成29年度より「J-GREEN堺活用事業」へ移管。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民、(公財)堺市教育スポーツ振興事業団			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	・各種スポーツ事業を行う(公財)堺市教育スポーツ振興事業団に補助金を交付することにより、各種スポーツ競技等の推進を図るとともに、市民のスポーツ実施率の向上を図る。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・(公財)堺市教育スポーツ振興事業団で実施するスポーツ指導者の養成及び活用事業、教室及び講習事業、ニュースポーツの普及事業、健康・スポーツに関する啓発事業、スポーツ活動指導者派遣事業などに対する事業補助。 ※H29年度からワールドマスターズゲームズ2021関西に係る事務事業については、J-GREEN堺活用事業へ移管。			
	10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () (公財)堺市教育スポーツ振興事業団			

Ⅲ. 投入量

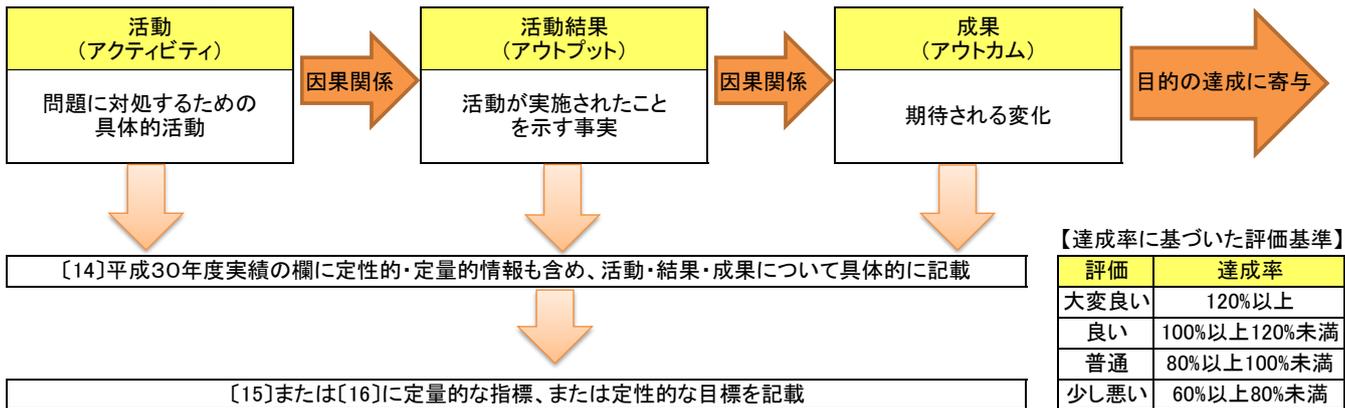
		項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算		
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	54,073	63,811	68,957	122,695		
		主な事業費内訳	(公財)堺市教育スポーツ振興事業団への補助金	千円	37,342	36,537	39,396	38,977	
			(公財)ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会負担金	千円	14,000	—	—	—	
			スポーツ振興基金積立金	千円	100	24,700	26,900	32,700	
		財源内訳	国・府支出金	千円					
			受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
			市債	千円					
			その他(寄附金、償還金)	千円		24,616	26,803	80,557	
				一般財源	千円	54,073	39,195	42,154	42,138
		12	人件費 (b)	千円	18,100	14,000	14,000	13,850	
		13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	72,173	77,811	82,957	136,545	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	スポーツ推進企画調整事業	シート番号	08-10
-------	--------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	<p>14</p> <p>・スポーツフェスティバルin堺種目別大会については、例年同様、インディアカ、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ターゲット・バードゴルフ、バウンドテニスの5種目を実施した結果、参加者数は968人で前年度比で60人・6%の減少となった。 ・ジュニアスポーツ教室については、小学生軟式野球教室、堺ジュニアスポーツ教室、ジュニア育成クリニック、スポーツフェスティバルin堺小学生スポーツ教室を実施した結果、参加者数は1,094人で前年度比で38人・3%の減少となった。 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、障害者スポーツへの理解と普及を目的として、今年度よりポッチャ体験会及びポッチャ教室を実施した結果、442人の参加を得た。</p>							
	指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	15	スポーツフェスティバルin堺種目別大会の参加者数	人	目標値	1,240	1,240	1,240	1,240
				実績値	1,149	1,028	968	
				達成率	93%	83%	78%	
				評価	普通	普通	少し悪い	
	算出方法・設定根拠など		大会の参加定員					
	指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	16	ジュニアスポーツ教室の参加者数	人	目標値	1,210	1,210	1,210	1,210
				実績値	1,206	1,132	1,094	
				達成率	100%	94%	90%	
				評価	良い	普通	普通	
	算出方法・設定根拠など		教室の参加定員					

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	<p>・スポーツフェスティバルin堺種目別大会については、ゲートボールの競技人口減少に伴い大会参加者数も減少していることが要因の一つとなっている。来年度は各種目の競技団体とより一層の連携を図り、参加者数の回復に取り組む。</p> <p>・ジュニアスポーツ教室については、スポーツフェスティバルin堺小学生スポーツ教室の参加者数が減少したことにより、全体として若干の減少となったものの、目標値自体を受入可能なほぼ上限の人数で設定していることを鑑みると、目標は概ね達成できたといえる。これは広報紙やポスターなどで広く市民に周知した結果による。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。